

投与可能条件

項目	程度*
粘膜炎	Grade 1以下
血小板数	初回投与時は10万/ μ L以上、2回目投与時以降は5万/ μ L以上
好中球数	1,000/ μ L以上

* : GradeはNCI-CTCAE v3.0による。

休薬、減量又は中止基準

項目	程度*	処置
粘膜炎	Grade 2	<ul style="list-style-type: none"> Grade 1以下に回復するまで休薬し、再開する場合の用量は30mg/m^2とする。 30mg/m^2で再開後に再発した場合には、Grade 1に回復するまで休薬し、再度再開する場合の用量は20mg/m^2とする。 20mg/m^2で再開後に再発した場合には、投与中止する。
	Grade 3	<ul style="list-style-type: none"> Grade 1以下に回復するまで休薬し、再開する場合の用量は20mg/m^2とする。 20mg/m^2で再開後に再発した場合には、投与中止する。
	Grade 4	投与中止する。
血小板数	5万/ μ L未満	<ul style="list-style-type: none"> 5万/μL以上に回復するまで休薬し、再開する場合の用量は以下の用量とする。 > 持続期間が2週間未満の場合：休薬前と同一用量 > 持続期間が2週間以上(1回目)の場合：20mg/m^2 ・ 持続期間が3週間以上の場合又は持続期間2週間以上(2回目)の場合には、投与中止する。
好中球数	500/ μ L以上 1,000/ μ L未満 (発熱なし)	<ul style="list-style-type: none"> 1,000/μL以上に回復するまで休薬し、再開する場合の用量は休薬前と同一用量とする。 ・ 持続期間が3週間以上の場合には、投与中止する。
	500/ μ L以上 1,000/ μ L未満 (発熱あり)又は500/ μ L未満	<ul style="list-style-type: none"> 1,000/μL以上に回復するまで休薬し、再開する場合の用量は以下の用量とする。 > 持続期間が2週間未満の場合：休薬前と同一用量 > 持続期間が2週間以上(1回目)の場合：20mg/m^2 ・ 持続期間が3週間以上の場合又は持続期間2週間以上(2回目)の場合には、投与中止する。
上記以外	Grade 3	<ul style="list-style-type: none"> Grade 1以下に回復するまで休薬し、再開する場合の用量は20mg/m^2とする。 ・ 20mg/m^2で再開後に再発した場合には、投与中止する。
	Grade 4	投与中止する。

* : GradeはNCI-CTCAE v3.0による。